

3/12

妹背牛中学校 卒業式



答辞



卒業証書授与



旅立ち



式歌

目次

2-5P 町政執行方針

6-7P 教育行政執行方針

8-9P 令和7年度 妹背牛町の予算

10-11P 令和7年度 妹背牛町の主な事業

12-13P フォトコーナー

14-16P 情報ひろば

17P information

18P もせうし防災・行政ナビ



## 町政執行方針（要旨）

妹背牛町長  
田中 一典

## はじめに

本年は、私が町政をお預かりしてから2期8年目となる

任期の最終年を迎えるところでございますが、町政の運営に関しまして、議員の皆様、そして町民の皆様の深いご理解とご協力をいただきました事に、心からお礼を申し上げます。

不安定な世界情勢等を背景とした物価高は、依然として私たちの日常生活に大きな影響を及ぼし、町民の暮らしや事業者の活動を守るべく、国

や北海道など関係機関と密接に連携しながら、負担軽減に努め、まちづくりを進めていかなければなりません。

令和2年度からスタートしております「第9次妹背牛町総合振興計画」に掲げた「小さなまちから 広がるつながり 暮らしやすいまち もせうし」をまちづくりのテーマに、移住定住対策や子育て支援に重点を置いた施策を核とし、確実な財源確保に努め、将来を見据えたまちづくりに、今後とも積極的に取り組みなから町政執行にあたっていく決意であります。

## ～活力と賑わいあふれる産業のまちづくり～

## 農業振興

## 良質・良食味米の安定生産

国は、水田政策そのものを令和9年度から根本的に見直す方向を示しており、情報をいち早く収集し、各農家へ周知することにも、各関係機関と対策について協議してまいります。

農業生産において必要不可欠な肥料などの価格が高止まり傾向にあり、これらの影響を少しでも緩和し持続可能な農業が営めるよう、全農家を対象とした低コスト生産に向けた土壌診断に対する助成を本年も継続して行い、適正施肥による品質・収量の向上と施肥設計の見直しによる肥料コストの低減に資する取組を進めてまいります。

## 農作業の省力・省人化の推進

労働力不足の解消が課題となっておりますが、今後とも、妹背牛町GNSS研究会と連携し、省力・省人化に向けて有効な技術の研究などに取り組んでまいります。

肥料コストの削減や省力化、収量増加につながる取り組みとして、人工衛星の画像とAI解析を組み合わせたデータを、地力分析や生育分析などに活用するシステムの研究や検証を進めてまいります。

また、水稻直播研究会の活動支援や道営圃場整備事業による大区画の推進など、一層の省力化や生産性の向上をめざしてまいります。

## 活力ある農村づくり及び担い手の育成・確保

現在、農協青年部・女性部におかれては、各事業への積極的な参画により、まちづくりに貢献していただいております。今後においても魅力ある農業と活力ある農村づくり活動を期待するところであり、関係機関とともに支援してまいります。

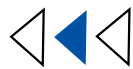
農業担い手の育成・確保については、北空知農業後継者対策育成支援協議会による若手農業者の研修や、現在、北海道拓殖短期大学と近隣市町で行っております新規就農者等冬期集中講座等への参加を促進してまいります。北海道農業担い手育成センターによる新規就農者フェアへの参加に伴い、本町農業のPRに資するパンフレットなどの啓蒙資料を作成し、新規就農者の確保・育成を推進してまいります。

## 有害鳥獣対策

有害鳥獣対策については、エゾシカ、カラス、アライグマなどによる農作物被害等を防止するため、今後関係機関・団体等と連携しながら駆除体制の強化に努めます。

また、猟銃免許等取得及び更新費用の一部助成を引き続き行い、有害鳥獣駆除に欠かせない狩猟者の育成確保に努めてまいります。

## 移住定住の促進

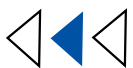


移住定住対策として、土地購入・住宅新築・中古住宅購入に係る支援をはじめ、転入者への引越し助成や民間賃貸住宅入居者への家賃助成を昨年に引き続き行います。さらに、民間住宅に住まわれている方の家賃助成額を増額し、期間を3年から5年へと延長、高校通学費の助成額も増額いたします。

また、移住定住対策等については、SNSを活用した情報発信、移住定住促進のチラシ等の配布を考えております。さらに道内外の移住フェアに参加、移住者の声を直接聞くことにより移住施策をブラッシュアップし、移住定住へとつながる施策を講じてまいります。



## 空き家対策



本町では、令和5年度に「空き家等対策計画」を改定し、空き家等の実態調査を行うとともに、管理・利活用に関する事項を定めています。

しかし、急速に進む人口減少に伴い、年々空き家が増加している状況にある中、活用が困難な空き家の除却に対しては、住宅等撤去費助成事業を継続し、固定資産税の納税通知書に住宅撤去費助成事業のパンフを同封して解体を促進、活用が可能な空き家は地域資源として利活用することにより空き家等の抑制に努めてまいります。



## 商工業の振興



本町における商工業につきましては、近郊の大型店進出やネットショッピングの普及などにより、依然として苦しい経営状況が続いており、引き続き商工振興を図る取り組みが重要であります。

資金融資保証料の補給支援、小売店舗等設備支援事業を継続し、商工会事業の住宅等リフォーム助成事業、お買い物おもてなしタクシー助成事業、モスピーカードのポイント贈呈支援、さらには新規起業（創業）への支援についても継続してまいります。今後も地域活性化に結びつく事業展開に対し、積極的に支援をしてまいりますと考えております。

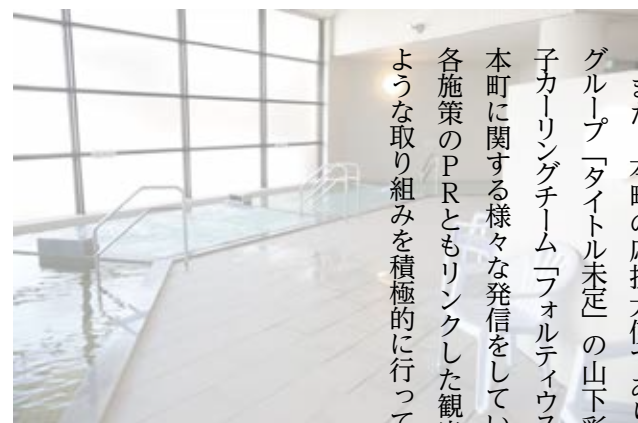
## 観光の振興



妹背牛温泉ペルにつきましては、昨年4月にリニューアルオープンいたしました。サウナを充実し、左右で趣の異なる浴室を男女入替制にて行い、皆様に愛される温泉をめざしております。町内利用者を増やすべく、町民の日などを設け、少しでも利用しやすい施策を行ってまいりたいと考えております。

令和6年度は、ふるさと応援寄附額が過去最高の金額となり、令和7年度についても、寄附額を維持し関係人口の増加につなげたいと考えております。

また、本町の応援大使でありますアイドルグループ「タイトル未定」の山下彩耶さんや女子カーリングチーム「フォルティウス」を通して、本町に関する様々な発信をしていただくなど、各施策のPRともリンクした観光につながるような取り組みを積極的に行ってまいります。



## ～安心して暮らせる福祉と健康のまちづくり～

**高** 齢者福祉、介護サービスの充実

本町においても、高齢化率の上昇をはじめ、ひとり暮らしや高齢者夫婦世帯の増加が懸念されています。

そうした中で、「わかち愛もせうしひろば」を利用した介護予防・総合事業の充実や情報提供など地域の包括的なケアシステムの構築に向けて、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため「重層的支援体制整備事業」を実施しています。

また、高齢者世帯等を対象に水道料金及び灯油等の暖房用燃料費の一部助成などの継続、高齢者等の交通費助成事業の拡充及び70歳以上を対象とした温泉入館料助成事業を拡充してまいります。

**児** 童福祉、子育て支援の充実

令和7年度は、新たに子育て世代包括支援センター機能に虐待予防や個別相談支援等の児童福祉機能を加えた「こども家庭センター」を開設し、多様なニーズに応えられる体制を整備してまいります。

子育て世代交流施設「from ☆ Moko」における地域子育て支援拠点事業は、少子化で孤立しがちな親子が安心して集い、交流を深めることができる場として、より一層の活用を図るとともに、乳児の一時預かりにも対応できる「子ども誰でも通園制度」の実現に向けて体制を整えてまいります。

**健** 康づくり・医療の充実

町民の死亡原因のトップであるがんへの対策として、各種がん検診事業や健康教育に取り組んでいます。

令和7年度は新たに、胃がんの要因とされるピロリ菌感染の発見、治療により将来の胃がん発症を防ぐとともに、保護者世代の関心も高める目的で、中学生を対象とした尿中ピロリ菌検査を開始いたします。

また、近年の不安定な社会・経済状況を背景に、身近な人が悩んでいる人の支えになることができるよう、ゲートキーパーの養成や普及啓発をさらに進めてまいります。

**地** 域福祉、心身障がい者福祉の充実

福祉に対するニーズが多様化する中、地域福祉の中核を担う社会福祉協議会をはじめ、NPO法人、民生児童委員、町内会など関係機関と連携のもと、全町民が等しく豊かさを享受し、自分らしく生き生きと暮らせる共生型のまちづくりをめざしてまいります。

また、就労継続支援事業所の「アグリーン妹背牛」と、相談支援事業所の「ジェミニ」、グループホーム「夢の杜」とも連携し、障がい者の方が安心して暮らせるまちづくりを目指すとともに、各種福祉サービスの適切な提供と社会参加の促進に努めてまいります。

**国** 民健康保険事業について

平成30年からスタートした都道府県単位化により、医療費の変動による急激な保険料の増減は緩和されることになりましたが、統一保険料に向けた応能・応益賦課割合の見直しは、今後の課題でもあります。

国民健康保険は、国民皆保険制度の基盤として、健全かつ安定的な運営を確保する必要があり、その役割を十分に果たしていけるよう取り組んでまいります。

なお、令和7年度の国民健康保険料率については、所得などの確定後に国民健康保険運営協議会でご審議いただき、改めてご提案申し上げたいと考えております。

**介** 護保険事業について

介護保険制度は、誰もがいつまでも自立した生活が送れるよう社会全体で支えていく仕組みとして、医療保険制度、公的年金制度等と並び日本の社会保障制度の一翼を担っています。

令和6～8年度を計画期間とした「第9次介護保険事業計画」を策定し、「みんなで支え合い 笑顔かがやくまち もせうし」を基本理念に、高齢者施策を推進し、介護保険の安定的な運営に努めております。

今後も、介護予防と生活支援の推進などを基本方針に取り組みを進めてまいります。

## 環境衛生

本町では、資源リサイクルによる循環型社会を構築するため、ゴミの分別・資源化に取り組んでいます。限りある資源の有効活用を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に努めてまいります。

また、今年度は、福祉施設群における災害時のレジリエンスの向上を目的とした太陽光発電及び蓄電池設備の導入に向けた実施設計を行い、次年度以降に再生可能エネルギーを最大限活用したマイクログリッドの構築に向けた事業継続強化事業の取り組みを加速していきます。

## 上下水道等の充実

簡易水道事業は、生活基盤近代化事業を活用した、配水池の耐震化事業を令和5年度より着手し、本年度完了を予定しております。

農業集落排水事業は、安全で快適な下水道サービスを持続的・安定的に供給するため、適正な時期の更新を行ってまいります。

今後も農業用水域の保全、町民の生活環境の向上に資するため、農業集落排水処理施設及び個別排水処理施設の適正な維持管理に努め、健全な事業運営を行ってまいります。

## 住宅施策

現在管理しております町営住宅は、公営住宅160戸、特定公共賃貸住宅4戸、地域優良賃貸住宅2戸、単身勤労者住宅8戸、勤労者住宅4戸の計178戸となっております。

平成29年度より稲穂団地の建て替えを進めていた事業は、本年度のF棟建設をもって完了となります。

今後は、新たな公営住宅等長寿命化計画を策定し、計画的な公営住宅の長寿命化改修や、長期にわたり住宅を使用できるよう適正な維持管理に努めるとともに、住宅使用料の収納率向上に努めてまいります。

## 消防・救急の充実

「高機能消防指令システム」及び「統合型位置情報通知システム」により、通報者の位置情報や災害地点の即時特定、現場への到着時間短縮につながっております。

本町の火災発生状況は、昨年は1件でしたが、無火災を目指して、防火意識の啓蒙などを積極的に進めていかなければならないと考えております。

昨年の本町に係る救急業務の出発件数は126件で前年と比べて減少はしていますが、今後も迅速かつ確実な救急対応により、地域の安全と安心の確保を図ってまいります。

## 防災・治水の充実

本年度は、防災行政無線システムの導入により各戸に配置した戸別受信機及び、スマートフォンアプリを活用した即時の緊急情報に加えて、平常時の注意喚起や行政情報など、住民への情報発信体制について適正な運用を図ってまいります。

治水対策につきましては、令和7年度は、芽生川下流部の浚渫工事を実施し、普通河川の計画的な維持管理に努めてまいります。

水中ポンプの設置稼働については、関係機関と連携を密に洪水災害の未然防止に万全を期してまいります。

## 交通安全・防犯活動の充実

本町の交通事故死ゼロの継続につきましては、本年2月6日に、「2,500日」を達成いたしました。引き続き交通事故死ゼロの町を継続できるよう、一日一日を着実に積み重ねていきたいと考えております。

防犯活動につきましては、近年はSNSを使用した投資詐欺や高齢者を標的とした特殊詐欺での被害が全国的に後をたたず、気づかないうちに巻き込まれている事例が多く報告されています。警察をはじめ防犯・交通関係団体などとの連携を強化し、犯罪や事故のない「安全で安心な地域づくり」に努めてまいります。

## 道路、雪対策の充実

町道の整備につきましては、舗装修繕計画に基づき、町道東1丁目線の舗装修繕を継続して行い、新規では町道山3線の舗装修繕に着手いたします。今後も道路交通網の適正な維持管理と維持補修に努めてまいります。

橋梁につきましては、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、山下橋、国見橋の2橋の修繕を行います。

冬期間の除排雪対策については、除雪機械の計画的な更新に取り組むとともに、生活道路の安全確保や緊急車両の通行確保に努めるなど、今後も効率的な除排雪が実施されるよう業務を遂行してまいります。



## 教育行政執行方針（要旨）



妹背牛町教育委員会 教育長

廣澤 勉

## はじめに

現代は、少子化、人口減少や高齢化、国際情勢の不安定化、グローバル化・地球規模の課題などをはじめとする、変動性・不確実性・複雑性など、将来の予測が困難な時代を迎えております。

こうした急激な社会の変化が生じる時代にあつては、起りうる諸問題に柔軟に対応し、先見性をもって創造性豊かに困難に立ち向かうことのできる強い人材の育成が求められています。

また、「人生100年時代」といわれる中、町民一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、また、持続可能な社会の創り手となる子どもたちを育むよう、多様な学習機会の提供を確保する必要がありますことから、学校教育及び社会教育の果たす役割は、これまで以上に重要となっております。

教育委員会としましては、関係機関はもとより、学校・家庭・地域と、より一層連携を図り、教育環境の充実と向上に努め、教育行政の執行に全力で取り組んでまいります。

## 学校教育の充実

子どもたちがこれからの時代を生き抜く力を育成するため、一人ひとりの可能性を広げられるように授業改善に努め、知識・技能の確実な定着はもとより、「思考力・判断力・表現力」や「主体的に学習に取り組む態度」の育成を重視した学習の充実を図ってまいります。

## 確かな学力の育成

小学校では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、未来を見据えた授業づくりを実践してまいります。中学校では、日常授業の強化を図り、学力向上に関わるテストと調査結果を根拠に成果と課題を確実に捉え、具体策をもって改善に取り組んでまいります。

## 健やかな身体の育成

子どもたちの健やかな身体を育成するため、各学校においては、子どもたち個々の生活実態の把握に努め、家庭との共通認識のもと、望ましい生活習慣の確立の一助となるよう、「新体力テスト」や「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の調査分析に基づき、運動習慣の確立や体力向上の推進を図ってまいります。

## 豊かな心の育成

小学校では、児童の発達段階や特性等を踏まえ、主体性や自律性、生命の尊厳、他者を思いやる心の育成をしてまいります。また、金融リテラシー教育など、

中学校では、道徳の授業を要とし、正しい判断と強い意志で行動する生徒を育成してまいります。いじめに関しては、報告・連絡

## 信頼される学校づくり

子どもたちが自ら考え判断し、未来を担うたくましい人材へと育成するためには、社会の変化に対応した教育環境の整備と、地域の声を生かした学校経営を進めることが重要であります。そのため、学校に対する理解が深い

## 特別支援教育・

## 通級指導の充実

社会的な自立や社会参加につながる「生きる力」を養うため、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じた個別指導計画・指導法を推進してまいります。さらには、増加傾向にある困り感を抱える児童生徒に対する通級指導教室の役割もますます重要になっているため、学校全体で組織的な指導体制の工夫・充実に努めてまいります。

## 働き方改革の推進

学校における働き方改革については、教員が健康でやりがいをもって働き、授業やその準備に集中できる時間や児童生徒と向き合う時間を確保しつつ、教員の負担を減らすことが求められていることから、その取り組みを推進してまいります。

# 社会教育の充実

町民一人ひとりの自主的な学習や町民相互の学習活動・

地域活動は、地域の連帯や教育力を高め、豊かな暮らしを支える基盤となるものです。

多くの町民が参加できる多様な学習機会などの各種事業を推進し、本年度は、子どもたちに対する学校以外での学習支援を行うほか、既存事業の精選や町民のニーズに対応した新規事業の立案にも積極

的に取り組んでまいります。

「コミュニティ・スクール」

に関しては、地域の声を積極的に生かし、学校運営に関して地域で担えることがないかを検証するなど、支援可能な人材発掘をはじめとする地域の教育力の活用についても協議し、地域と一体となって特色ある学校づくりを目指してまいります。

## 公設民営塾の設置

事前アンケートで設置の要望が多かった公設民営塾に関しては、子どもたちの早い段階での基礎学力向上と学習習慣の定着を図るため、

現行の放課後学習のあり方を見直した上で実施します。

現状では、指導できる人材の確保が困難なため、自治体と民間学習塾が連携して「1人1台タブレット」を有効活用し、動画配信を中心と

した学習支援に取り組むことにより、将来を見据えた継続的な学習支援が可能となります。

本年度はまず、小学校の4年生以上を対象にスタートする考えですが、今後は中学生をはじめ、不登校や登校渋りの児童生徒に対する支援なども視野に入れた発展的な取り組みを推進します。

## 教育行政の課題

### ・小中一貫教育導入に向けて

校舎の老朽化や児童生徒数の減少などの課題に対応するためには、「小中一貫教育の導入」及び「義務教育学校の設置」が必要不可欠です。校舎建設については、財政的な理由から実施時期が令和12年度からはじまる「第10次妹背牛町総合振興計画」へと先送りされましたが、学校・家庭・地域・行政が共通認識を持つことが重要であり、将来を見通した

### ・中学校部活動の地域移行について

本町教育の「基本構想・基本計画」を策定する必要があります。まずは、本年度から「小中一貫教育」に向けた取り組みをスタートさせ、積極的に調査・研究を行い、さらには事業推進のための体制づくりとして、コーディネーターの設置も検討しつつ、将来の「義務教育学校設置」実現へ向けて着実に前進を図ってまいります。

北空知圏域での協働により、子どもたちがスポーツや文化芸術に親しみ続けられる環境をつくることを目指し、北空知圏域全体として地域住民や保護者の協力を得ながら協議・検討を進めてまいります。

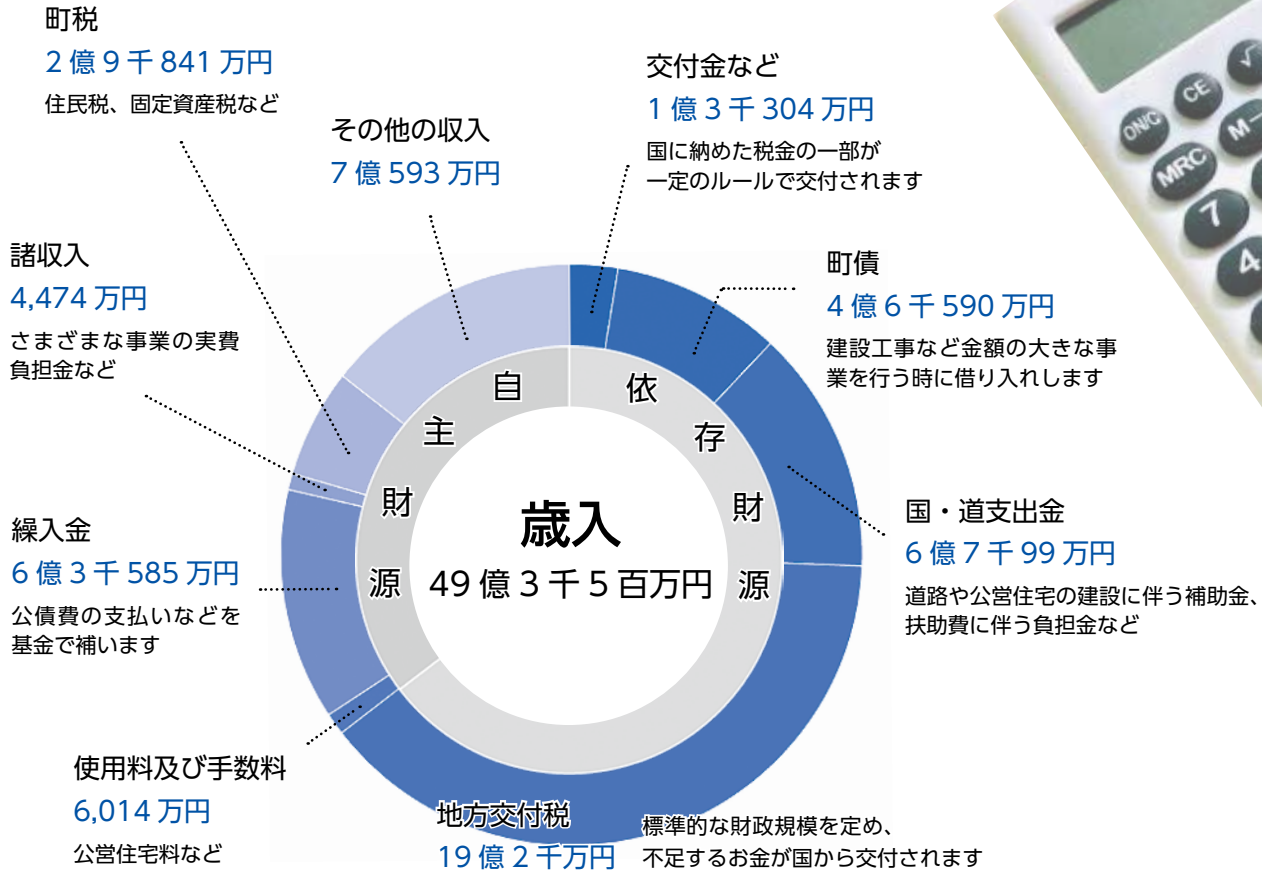
分野	事業名	内容
社会教育事業	「赤ちゃんふれ愛ブック」 「ブックスタート」	幼少期から絵本にふれてもらうことで、子どもの感受性を育む支援をします。
	「ぼくたちわたしたち体験隊」 「チャレンジワールド」	非日常の体験を通して、子どもたちの感性を刺激し、忍耐力・協調性・自立性を養うための学習機会を提供します。
	「国際文化ふれあい事業」	全町民を対象に、外国の方と楽しみながら異文化にふれることで、国際交流を促進します。
	「親子でチャレンジ」	休日に親子で参加できる体験場面を提供し、交流を通じて相互親睦を深めてまいります。
芸術文化事業	芸術鑑賞会	学校で演目・劇団を選定し、町民も含めた中で豊かな心を養う芸術を鑑賞できる機会を提供します。
	「タッチ・ザ・アート」	本物の芸術にふれる機会や趣味活動の枠を広げる学習機会を提供します。
	「文化講演会」	普段聞くことのできない様々な分野で活躍されている方を講師に招き、講演会を開催します。
社会体育事業	「のびのびスイミングスクール」	小学生を対象に、夏休み中に基礎体力の向上を目指します。
	「足腰鍛え隊」「町民登山」	景観を楽しみながら健康増進を図る場を提供します。
	「Let'sスポーツ」	全年齢を対象に身近なスポーツに慣れ親しみ、体力づくりと健康増進の一助となる機会を提供します。
	「親子カーリング教室」	北空知を対象に広く参加を募集。妹背牛町応援大使の女子カーリングチーム「フォルティウス」のメンバーと一緒にカーリングの楽しさや魅力を知ってもらう行事を企画しています。

# 歳入

令和7年度

# 妹背牛町の予算

一般会計  
49億3千5百万円



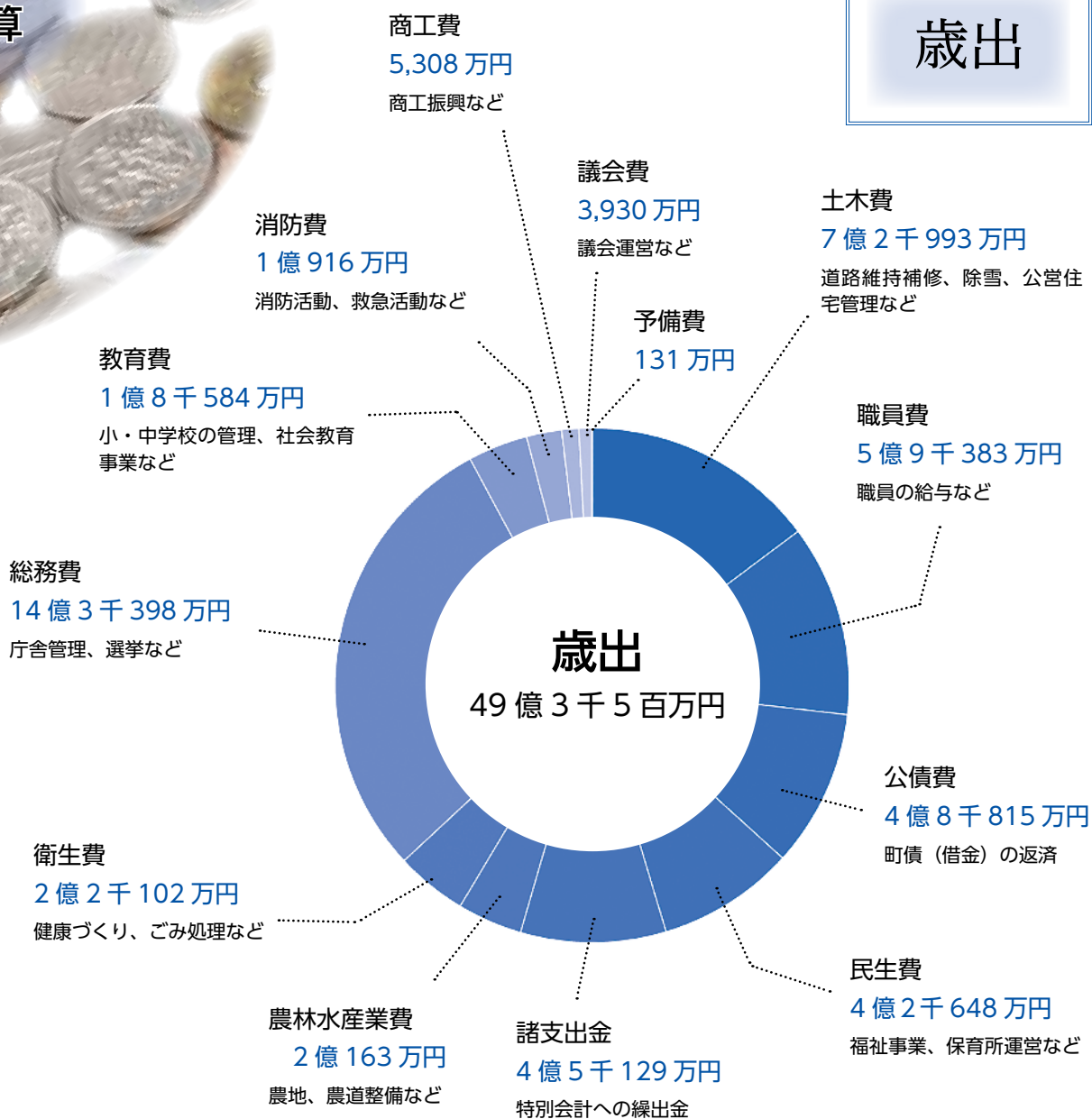
各会計予算額 (単位 千円・%)		
会計別	本年度予算	前年度との比率
一般会計	4,935,000	10.0
特別会計	国民健康保険	476,000 △5.6
	後期高齢者医療	69,839 △3.8
	介護保険 (保険事業勘定)	423,363 4.7
	介護保険 (サービス事業勘定)	459,786 △1.1
	小計	1,428,988 △1.2
企業会計	簡易水道事業	303,437 20.3
	農業集落排水事業	391,242 4.5
	小計	694,679 10.9
<b>合計</b>	<b>7,058,667</b>	<b>7.6</b>

予算総額  
70億5千8百66万7千円



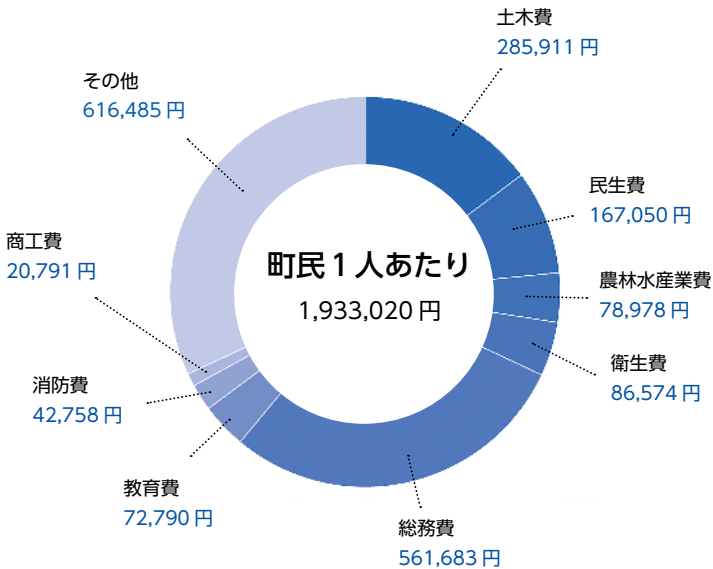
# 令和7年度 妹背牛町の予算

## 歳出



町民1人あたりに

換算すると？



### 予算のPoint

**予算総額 7.6%増**  
令和7年度予算の総額は、前年度比7.6%増の70億5千万円で、公営住宅の建設やふるさと納税の増額が主な要因です。

**概ね財政健全化**  
町全体での地方債残高は、ピーク時の86億円から減少傾向にあり、令和5年度末では57億7百万円まで減少。財政健全化は概ね保たれております。

**町税は4.0%の増額**  
歳入の町税は、農業所得などの見込み増により前年度比1,155万3千円(4.0%)の増額となっております。

**ふるさと納税は約7億円**  
寄附金は、ふるさと妹背牛応援寄附金を前年度比3億7千万円増の6億9千万円、企業版ふるさと寄附金を前年と同額の400万円を計上しております。

## 総務費

## ・定住促進支援事業（住宅新築支援事業外 12 事業） 3,761 万 4 千円

移住・定住を進める 12 事業の中で、高校通学費等支援については、公共交通機関の値上げに伴い、年間 2 万 4 千円→年間 3 万円に助成額を増額。民間賃貸住宅家賃支援では、単身世帯の助成額を 6 千円→1 万円、夫婦世帯を 8 千円→2 万円、子育て世帯を 1 万円→2 万 5 千円に増額し、助成期間をそれぞれ最大 36 カ月から 60 カ月分に拡充します。

## ・福祉施設公共施設群 MG（マイクログリッド）実施設計委託 2,200 万円

脱炭素社会の実現に向けて、診療所や老人保健施設が隣接している福祉施設群に太陽光発電設備などを導入するためのマイクログリッド実施設計委託料。令和 8 年度に着工する計画です。

## ・案内看板改修工事 100 万円

令和 6 年 9 月の子ども議会で提案された「道道沿いに目立つ看板」を設置するための工事費用。看板デザインは、小中学生のアイデアを採用する予定です。

## ・温泉優待券配布事業 484 万 5 千円

小学生以上の町民 1 人につき 3 枚の優待券を配布し、温泉の利用促進を図ります。

## ・地域おこし協力隊活動費 2,866 万 9 千円

ふるさと納税返礼品業務、ベトナム人技能実習生のサポート支援（日本語学習・通院・買い物など）、温泉サウナでの熱波師としての活動を予定しています。

・役場庁舎等改修実施設計委託	1,672 万円	・広報誌作成委託	600 万円
・総合行政・戸籍情報システム標準化対応	3,426 万 9 千円	・ふるさと妹背牛応援寄附返礼費用	3 億 5,421 万 8 千円
・町・温泉 PR 広告料	220 万円		

## 民生費

## ・子ども家庭支援事業 555 万 1 千円

従来の母子保健に虐待予防や個別相談支援などの児童福祉機能を加えた「妹背牛町子ども家庭センター」を開設し、妊産婦及び子どもやその家族などの多様なニーズに応えるための支援体制の整備を図ります。

## ・高齢者温泉入館料助成金 280 万円

70 歳以上の方を対象に、温泉ペベルの入館料 200 円引きの助成を実施しており、回数の上限を年 50 回→年 100 回に拡充します。

・わかち愛もせうしひろば運営	163 万 7 千円	・重層的支援体制整備事業委託	1,337 万 4 千円
・社会福祉協議会交付金	753 万 6 千円	・水道料金等助成（子育て世帯・高齢者世帯）	419 万 2 千円
・児童手当	3,074 万 5 千円	・除雪・配食・外出・短期宿泊事業	754 万 8 千円
・高齢者等交通費助成	126 万 9 千円	・福祉灯油助成	289 万円

## 衛生費

・ようこそ赤ちゃん助成金		252万4千円	
妊娠出産交通費助成や誕生祝金などの助成を継続します。			
・各種検診事業（予防接種含）	2,079万3千円	・各医療費助成	1,810万円
・火葬場建設費	1,273万2千円		

## 農林水産業費

・新規就農者支援事業		174万円	
認定新規就農者に対して「年50万円×3年」の助成などを行います。			
・新規就農者誘致事業		68万9千円	
新規就農フェアへの参加などにより、新規就農者の確保を図ります。			
・農産加工センターエアコン設置工事	429万円	・低コスト生産対策事業助成金	150万円
・農業研修者受入農家支援事業	45万円	・狩猟免許等取得更新費用助成金	18万1千円
・多面的機能支払対策事業（農村環境保全活動）	1億2,907万6千円	・道営負担金事業	1,275万円

## 商工費・土木費

・稲穂団地F棟建設工事		1億2,555万4千円	
稲穂団地F棟（1棟4戸）の建設費。			
・商工会助成（住宅リフォーム助成等含む）	2,766万2千円	・農業集水路修繕工事（3丁目・新千代第1・2集水路）	6,344万8千円
・温泉運営助成	1,082万円	・水利施設等保全高度化事業（芽生排水機場）	4,756万4千円
・町道改良実施設計委託（南6条線）	512万6千円	・河川浚渫工事（芽生川集水路）	1,000万円
・町道改良工事（東1丁目線2路線）	1億9,563万1千円	・長寿命化改修実施設計委託（北斗団地B棟）	489万5千円
・橋梁長寿命化修繕実施設計委託（大西橋・佐々木橋）	1,659万9千円	・公営住宅等長寿命化計画・住生活基本計画策定委託	606万1千円
・橋梁長寿命化修繕工事（国見橋・山下橋）	4,796万円	・公営住宅解体工事	1,193万5千円
・排水機場管理・操作委託	1,337万3千円		

## 消防費・教育費

・防災計画等策定委託		539万円	
既存の計画を見直し、防災体制の強化を図ります。			
・中学校制服等購入費助成		15万円	
中学校の制服の変更に伴い、保護者の負担軽減を図るため、購入費の一部（上限1万円）を助成します。			
・学校支援事業（公設塾）		265万1千円	
小学4～6年生を対象とした映像授業による公設塾を実施し、児童の学力向上と学習習慣の定着を図ります。			
・学校教育施設整備基金積立金	2,000万円	・学校給食費負担金	1,801万5千円

## 芳形隊員 卒業後も町に定着



広報の業務で取材をする芳形さん

2022年4月に妹背牛町の地域おこし協力隊に着任した芳形吾一さん(39)が、3月末で3年間の任期を終え、退任後も町内に住みながら、広報「もせうし」の発行業務を続けます。

深川市出身の芳形さんは北空知新聞に約15年間勤務した後、妹背牛町の協力隊に着任。広報紙を発行する仕事を担当してきました。4月以降、個人事業主として町から広報紙発行業務の委託を受ける芳形さんは「今後も情報発信の分野で、お世話になった町のために貢献したいです」と話しています。

## 妹背牛小学校 10人が卒業



戸澤校長から卒業証書を受け取る卒業生

町立妹背牛小学校で3月19日、卒業式が開かれ、6年生10人が慣れ親しんだ学び舎を巣立ちました。

卒業生は、保護者や在校生の温かい拍手に迎えられて体育館に入場した後、戸澤法史校長から卒業証書を受け取りました。戸澤校長は、相田みつを氏の詩を紹介した上で「困難にぶつかった時はチャンスと考えるように、自分を成長させるための肥料にしてください」と式辞を述べました。

## キャリア教育で金融・経済の学習



学校生活の課題からビジネスのヒントを考える生徒たち

妹背牛中学校は2月18日、3年生を対象に金融リテラシー教育の授業を行いました。生徒たちは日常生活の問題点をビジネスアイデアにつなげるイノベーションについて学びました。金融や経済に関する正しい知識と判断力を養う、キャリア教育の一環。野村證券旭川支店の職員が講師を務めました。生徒たちは文房具や給食など学校生活の課題について話し合い、解決するための方法を発表しました。

## 日ハム妹背牛後援会 通常総会



令和7年の事業計画を採択した通常総会

北海道日本ハムファイターズ妹背牛後援会は2月1日、わかち愛もせうしひろばで第7回通常総会を開きました。応援バスツアーや町内観戦会などを盛り込んだ令和7年の事業計画案を採択し、日ハムの躍進に向けて応援することを誓いました。

総会には会員111人が出席。高橋久夫会長のあいさつに続き、令和6年の事業報告では、他町と連携した少年野球教室の開催や豊年盆踊り大会への参加などが承認されました。

## 寺崎君 野球の北海道選抜に

妹背牛小3年生の寺崎<sup>わ</sup>羽<sup>く</sup>宮<sup>く</sup>君<sup>く</sup>が、3月に滋賀県で開かれた「多賀グリーンカップ争奪第21回学童軟式野球三年生大会」の北海道選抜チームの一員に選ばれました。



バッティングの練習に汗を流す寺崎君

寺崎君は1月に歌志内市で開かれた、北海道選抜メンバーを選ぶセレクションに参加。審査員から走攻守で高い評価を得て、36人の中の1人に選ばれました。北海道勢の2連覇をかけた大会だけに、寺崎君は「絶対に勝って、今年も優勝したいです」と、練習に打ち込んでいました。

## 応援大使・山下さんのルーツ



応援大使・山下さんの魅力に迫る「タイトル未定」のメンバー

札幌市を拠点に活動するアイドルグループ「タイトル未定」のメンバーで、妹背牛町応援大使の山下彩耶さんのルーツをたどるテレビ番組の収録が2月28日、町役場で行われました。番組は、HBC北海道放送のドキュメンタリー「タイトル未定の撮れ高は未定」。同グループの谷乃愛さんと冨樫優花さんの2人が、山下さんの応援大使に就任した当時のサインや写真を見つたりし、その活躍ぶりを紹介しました。

## 伝統文化 書の心で交流



出来上がった書の作品を手に笑顔を見せる参加者たち

日本人とベトナム人が書道を通じて交流を深めるイベント「書道祭」が2月15日、町民会館で開かれ、参加者たちが楽しく筆を動かしました。恒例企画「ベトナム文化に触れてみよう！」の一環で、今回は、ベトナムの旧正月に欠かせない書道をテーマにしました。会場では、日本人がベトナム語を、ベトナム人が日本語を書き、お互いに母国語を教え合うなど、和やかな雰囲気になりました。

## 妹背牛保育所でひな祭り



おだいり様とおひな様の衣装に身を包んだ園児たち

3月3日の桃の節句、認定こども園妹背牛保育所は園舎ホールでひな祭りを開きました。おだいり様やおひな様の衣装を着た園児たちは、うれしそうに笑顔を浮かべ、記念撮影を楽しみました。華やかに装飾されたホールで、園児たちは保育所の先生に手伝ってもらいながら、かわいらしい着物を試着。ひな人形のようなかわいらしい姿に変身すると、手作りのひな壇で記念の撮影会が開かれました。

## 令和6年深川地区消防組合 火災概況

令和6年の深川地区消防組合管内の火災発生件数は12件（妹背牛町1件）で、令和5年に比べて3件増加（妹背牛町増減無し）となっています。

火災発生件数の12件は、過去20年間の組合管内平均件数17件を下回りました。出火率（人口1万人に対する出火件数の割合）をみると深川地区消防組合平均4.33件で、令和5年の全国平均3.08件と全道平均3.09件を上回っています。

火災種別を見ると、建物火災9件、車両火災2件、その他火災1件となっています。

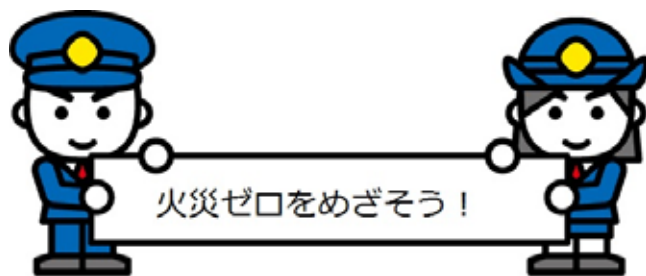
主な出火原因は、「配線器具」が2件、「電気機器」が1件となっています。

令和5年の全国の火災原因は「たばこ」「たき火」「こんろ」「放火」「電気機器」の順となっています。

深川消防署妹背牛支署 TEL0164-32-2026

火災はちょっとした気のゆるみや不注意から発生することが多く、『いつもは気をつけていたのに』や『ほんの少し目を離しただけだったのに』等といった事例が多いです。火災により大切な生命及び財産を失う前に住宅用火災警報器の設置・点検を行いましょう。

また、住宅用火災警報器の設置がまだ済んでいない方は、すでに設置義務化となっていますので早期に設置して頂くようお願いします。



## オンラインカジノによる賭博は犯罪です！

妹背牛駐在所 TEL0164-32-2052

### 1 暇つぶしに利用していいものではありません

オンラインカジノは、インターネット上で提供されるバカラ、ルーレット、スロットをはじめとしたゲームで、これらで賭博をすることで「賭博罪」となります。

アクセスの手軽さや「楽しい」「楽に儲かる」などの情報を真に受けて、手を染めてしまうと、犯罪者になるばかりか、大切なお金を失い、ギャンブル依存症になってしまうこともあります。

### 2 海外の運営サイトも日本から利用すれば犯罪

オンラインカジノサイトの多くは海外で運営されていると言われていますが、その国で合法的に運営されているとしても、日本国内からこれらのサイトにアクセスして賭博を行うことは犯罪になります。

### 3 罪にならないといった情報は全て誤り

「海外で運営しているから大丈夫」「日本には取り締まる法律がない」などの情報発信も見受けられます。

オンラインカジノの違法性に「グレーゾーン」はなく犯罪となります。

## YOSAKOI ソーラン祭り 審査員募集

とき：6月7日（土）9：30～19：00、  
6月8日（日）9：30～21：00の中で、  
どこかの3～4時間を目安としています。

ところ：札幌市中央区 大通公園周辺

活動内容：演舞の審査

募集期間：4月1日～4月25日

（HPにて募集要綱をご確認ください）

※応募人数が定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

## 令和7年度の保険料率改定について

令和7年3月分（4月納付分）から健康保険料率は10.31%（プラス0.1%ポイント）、介護保険料率は1.59%（マイナス0.01%ポイント）となります。ご自身の健康づくりや医療のかかり方が将来的な北海道の医療費上昇、保険料率の伸びを抑えることにもつながりますので、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部  
TEL011-726-0352(代表)

## 国民年金よりお知らせ

【お問合せ先】 役場住民課住民グループ TEL 0164-32-2031 (直通)

### ■国民年金保険料の納付について

令和7年4月から令和8年3月分までの国民年金保険料は、月額17,510円です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。また、クレジットカードや電子納付(Pay-easy)を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。

毎月の保険料の納付期限は、「翌月の末日」です。保険料の納め忘れがあると、万が一障害や死亡といった不慮の事態の発生により、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

また、経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合は、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、住民課住民グループで手続きをしてください。

### ■国民年金保険料の前納について

口座振替・クレジットカード又は、現金納付で早割や前納で納めると保険料が割引されます。振替方法は、次の4種類から選んでお申込みいただくことができます。

- ① 2年前納(4月～翌々年3月分)
- ② 1年前納(4月～翌年3月分)
- ③ 6カ月前納(4月～9月分、10月～翌年3月分)
- ④ 当月末振替(早割) ※本来の納付期限よりも1カ月早く口座より振替する方法です。申出書を提出した翌月から対象。

手続きは、住民課住民グループ又は金融機関等に申出書を提出して下さい。

申込期限は、①②③(4～9月分)の口座振替は2月末日、現金納付は4月末日、③(10月～翌年3月分)の口座振替は8月末日、現金納付は10月末日です。

妹背牛町役場住民課では、マイナンバーカードの手続きの休日窓口を開設します。

住民課住民グループ  
TEL0164-32-2031

日にち	令和7年4月13日(日)	5月11日(日)	6月8日(日)
時間	午前8時30分～正午まで		
対応業務	マイナンバーカードの申請・更新・保険証の利用登録など		

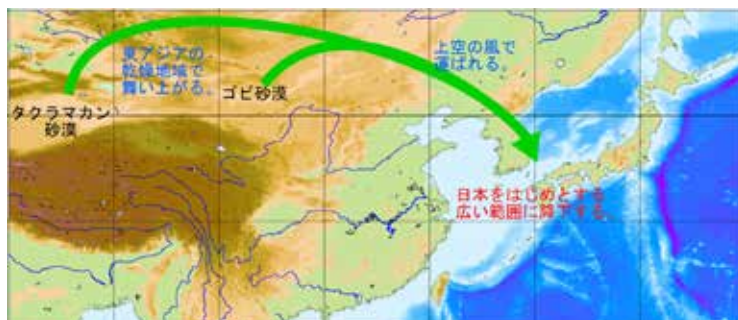
令和7年3月25日(火)から札幌管区気象台の天気に関する問い合わせの電話番号が次のとおり変更になりました。

TEL011-676-5025(自動音声案内)

黄砂とは、東アジアの砂漠域などで強風によって巻き上げられた砂やちりが上空の風に乗って運ばれ、広い範囲に浮遊しつつ降下する現象で、3月から5月が飛来のピークです。令和5年4月11日から14日にかけては北海道各地で黄砂が観測され、広い範囲で見通しが10km未満となりました。

### 「黄砂」の飛来に注意！

黄砂の発生と飛来



黄砂の飛来により、洗濯物や車が汚れるなどの影響があるほか、人によってはアレルギー症状や呼吸器疾患を発症するといった健康被害も報告されています。

黄砂粒子の吸入予防にはマスク着用が効果的です。

環境省と気象庁が共同で開設している「黄砂情報提供ホームページ」では、黄砂の観測状況や今後の予想などを詳細に確認することができますので、ぜひ活用してください。



黄砂情報ページ(気象庁)

札幌管区気象台

TEL(011)676-5025(自動音声案内)

# 令和6年度定期監査報告

## 監査委員

代表監査委員 菅原 竹雄 監査委員 小林 一晃

## 監査対象

令和6年度（令和6年12月末現在）執行の町長部局のうち税務グループ、財務グループ、企画振興グループ、保育グループ及び教育委員会社会教育グループに関する事務。

## 監査方法

令和6年度における事務の執行が、関係法令、条例、規則等に基づき、公正不偏で計画的かつ効率的に行われているかについて、定期監査資料等の提出を求め、必要に応じて関係職員から説明を受けながら監査を実施した。

## 監査期間

令和7年2月3日から2月7日までの5日間

## 監査結果

監査の結果、事務事業の執行については、おおむね適正に処理されていると認められた。

しかし、一部の事務については、改善・検討の必要性が見受けられ、主なものとして、

①安定的な特定目的基金への積み立て

②ペペル温泉の健全経営への取り組み

③教育関連施設の老朽化対策

など数点について指摘した。

## 【お問い合わせ先】

役場議会事務局 TEL0164-34-8586

## 妹背牛町奨学資金（貸付）をご利用ください

### 対象者

- ・高等学校以上の学校に入学または在学中の学生・生徒
- ・学資の支弁が困難な家庭環境にあること
- ・健康で学業優秀であること

貸付額（月額、全て無利子）		
大学生（大学院を含む）	30,000円～50,000円	
専門及び専修学校生徒	高等課程	専門課程
	15,000円～30,000円	30,000円～50,000円
高等学校生徒	15,000円～30,000円	

妹背牛町教育委員会学校教育グループ  
TEL0164-32-2525

### 償還方法

卒業から10年以内（3.5.7.10年償還）

### 貸付決定

町奨学資金運営委員会にはかり教育委員会が決定

### 提出期限

令和7年4月11日（金）までに

教育委員会学校教育グループへお申し込みください。

※継続される方も毎年度申請が必要です。

※申請書は町HPでもダウンロードできます。

## 令和7年度自衛官募集案内

### ・自衛官候補生

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	5月7日（水）締め切り

試験期日	5月18日（日）・19日（月）のどちらか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

### ・一般曹候補生

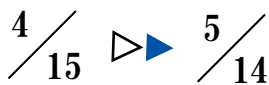
資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	5月7日（水）締め切り

試験期日	5月17日（土）～21日（水）のいずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地（旭川市春光町）

自衛隊旭川地方協力本部 旭川地区隊  
TEL0166-55-0100



イベント情報



妹背牛診療所 TEL32-2475

休診日 日・祝日、第1・3土曜日

午後休診 第2・4水曜日と土曜日

臨時休診 4/26(土)、4/28(月)

深川医師会  
休日当番表



広報紙のデジタル  
版はこちらから！



妹背牛町 HP



Facebook



Instagram

まちのデータ

3月1日現在  
( )内は前月比

人口	2,549人	(-4)
男性	1,201人	(-2)
女性	1,348人	(-2)
世帯	1,346世帯	(-1)

ユニバーサルデザイン (UD) の考え方に基づき、より多くの人へ適切に情報を伝えられるよう配慮した見やすいユニバーサルデザインフォント (字体) を採用しています。



イベント内容	日程 (祝日除)	時間	場所
ふまねっと運動講座	毎週水曜日	13:30 ~	わかち愛 もせうしひろば
ほっと茶屋	毎週金曜日	10:00 ~	
まちかどサロン	4月24日(木)	10:00 ~	
サーキット トレーニング	毎週木曜日 ※5/8(木)は 5/9(金)に変更	13:30 ~	保健センター
親子栄養教室	4月17日(木)	10:00 ~	from ★ Moko
幼児相談	5月7日(水)	9:30 ~	保健センター
乳幼児健診	5月8日(木)	10:30 ~	

4月	6日	13日	20日	27日	29日
	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 みきた整形外科 クリニック	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101 《担当医院》 北竜町立診療所	深川市立病院 6条6番1号 0164-22-1101	北海道中央病院 西町1番7号 0164-22-2135

—— 妹背牛町社会福祉協議会に寄付 ご厚志ありがとうございました ——

滝本 ヤエ子 様 (1区)  
故夫 滝本 健一 氏 死去に際して

横井 静子 様 (6区)  
故夫 横井 正五郎 氏 死去に際して

篠澤 一司 様 (8区)  
故父 篠澤 定雄 氏 死去に際して

郡 博 様 (9区)  
故母 郡 ヨシエ 氏 死去に際して

「お父さん泣いても笑わないでね」  
ちよっぴり強面の男性が体育館後方の保護  
者席に座り、同席した家族にそつつばやきま  
した。  
3月12日に開かれた妹背牛中学校の卒業式。  
保護者席のさらに後方から、そのお父さん  
のそわそわした様子を見ていた私は、ちよっ  
ぴり心が温かくなりました。  
場面は変わって、卒業生代表の答辞。「3年  
間はあっという間に過ぎていきました」と、  
登壇した女子生徒は声を詰まらせながらも、  
宿泊研修や生徒会活動の思い出を振り返り、  
周囲への支えに感謝の言葉を述べました。  
私もこの3月で地域おこし協力隊を卒業し  
ます。答辞に込められた「あっという間」と  
いう言葉や万感の思いが、3年間という短く  
も充実した協力隊の活動期間と重なりました。  
町民の皆様、3年間お世話になりました。  
そして、これからもよろしく願います。

広報担当 芳形 吾一

編集後記

# もせうし防災・行政ナビ

が始まります！



1 防災情報がいつでも、  
どこでも確認できる！

ハザードマップや避難所の場所などを確認することができます。

2 災害発生時の避難情報もいち早く！

災害時には、現在地周辺の避難所とその開設状況がすぐに分かります。

3 行政や地域の情報も  
即時に通知！

広報誌やごみ収集カレンダーなど、暮らしに役立つ情報も確認できます。

町内回覧もスマホから  
すぐに見ることができ  
るので、便利です！



総務課総務グループ  
みずの めい  
主事 水野 芽依 さん

## ▶アプリをダウンロードするには

Google Play や App Store で「ライフビジョン」とキーワード検索し、ダウンロードしてください。右のQRコードを読み取ると便利です。

登録方法、操作は  
とっても簡単です！



①インストールボタンをタップし、ご自分のAppleまたはGoogleアカウントのIDとパスワードを入力してください。

②インストール後、スマートフォンのホーム画面に表示されたこのアイコンをタップします。



「地域を選択してログイン」を選択



郵便番号7桁を入力し、検索



地域を確認「次へ」を選択



以上で  
設定は完了です。

スマホを持っていない方は

① 妹背牛町安心メールのご登録を！

携帯・パソコンから下記のメールアドレス宛に空メールを送信します。

msus@ansin-anzen.jp



QRコードはこちら

② ・返信メール本文に記載されているURLをクリックし、WEBに接続します。  
・「本登録画面へ」のボタンをクリックします。

③ ・表示された画面の「本登録画面へ」ボタンをクリックします。  
・画面が切り替わり「登録完了」と表示されます。

※ ドメイン (anzen.jp) 指定受信の設定をお願いします。